

# 未来

郵政産業ユニオン  
**PIWU**  
全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 4486  
24年10月4日(金)  
Tel・Fax 095-828-1953

# 9月期定例窓口報告 熱中症対策費が措置されない？

おはようございます。

支部は9月26日、長中局と9月期の定例窓口交渉を行いました。長中局からは郵便物の滞留、超勤状況、休暇付与状況、小包受託者関係、ヤマト運輸との協業、採用状況、感染症罹患状況、熱中症対策などが説明されました。

ユニオンからは、熱中症対策の総括、ヤマト運輸との協業関係、救急箱の点検・補充などについて説明を求め、交渉を行いました。

今回はヤマト運輸との協業関係、熱中症対策など説明事項及び確認事項が多かったため、2回に分けて報告します。

## 長中局から

○郵便物などの滞留  
今月は郵便物などの滞留はなかった。

## ○超勤状況

8月期は30時間越え社員が14名。最高は38時間54分。9月期は25日時点で30時間越え社員はいない。8月末までに年換算目安150時間(30時間×5か月)を超えている社員が6名いたが25日時点では年間目安越えは2名に減少。(年間の超勤時間が)

3・6協定オーバーとまらないように引き続き超勤時間の注視を行っている。



## ○休暇付与状況

8月末では付与率は46.3%。9月末で60%の付与を予定しているが、集配で多少遅れが生じていると認識している。

## ○ヤマト運輸との協業

10月1日にステップ4開始となる。当初70.3%が移行する計画だったが、実際は12%となる。

ネコポスからゆうパケットへの移行分を含める

と昨年10月の協業開始前と比べると30%増となる。長中局全体では今月(9月)末までに比べ来月(10月)からは1日につき115個多く到着すると予想している。

## ○採用状況

9月1日三和集配センターで1名採用。郵便部より二集配に1名配置換え。9月26日に「お仕事説明会」開催。希望者に対して今後面接を実施予定。

## ○感染症罹患状況

26日現在、新型コロナウイルス感染症1名。今月に入って新型コロナウイルス感染症に2名が罹患。

## ○熱中症対策

・エアコンの温度設定は各部の責任者の裁量で行う。  
・ユニオンからも意見があったサマータイム関係、管理者の中で方向性を協議したが、到着・2パス交付などのオペレーション関係があり、今年度試行は行わず次年度に引き継ぐこととする。

・ウォーターサーバーでの飲料水提供

提供期間は6月25日から9月13日(3階休憩コーナー入口のものは5月20日から運用)。カートリッジ276本、337,788円分購入。集配センターには期間は同じでペットボトルによる提供を行った。ペットボトル分として28,512円分購入。

昨年はウォーターサーバーが6月12日から9月11日まで提供。カートリッジ108本、130,680円分購入。別に麦茶とアクエリアスを8月18日まで提供。麦茶・アクエリアスを9,368円分、集配センターのペットボトル分として27,967円分購入している。



例年通りウォーターサーバーでの飲料水提供を行ったが、今年は残暑が厳しく集配センター分も含め昨年より108,285円分多く購入し社員に提供した。塩分タブレットや経口補水液などを

合わせて熱中症対策費として約59万円を措置した。

また昨年までは熱中症対策費として支社から措置されたが、今年はそのが無く局の予算の中で行う必要がある困難な中、最大限対策を行ったと考えている。



## ユニオンから

## ○熱中症対策

組)熱中症対策の総括として支社から熱中症対策費が予算措置されなかったと説明があった。上申は出来ないとのことだが、年々暑くなるこの時代、対策を考えてほしい。ユニオンからも本部・地本を通じて本社・支社に予算措置を行うよう要求する。

熱中症対策の一部、ヤマト運輸との協業関係、救急箱の点検・補充、ゆうパック配達証への署名押印省略など10月1日以降の制度変更については組合からの問いなどは次回報告します。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と希望者全員を正社員化する。めいめい、均等待遇、なげうつ差別! ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ!